

# ふれあい

## Contents

- 02 年頭あいさつ、役員研修報告
- 03 第3期地域福祉活動計画
- 04 社会福祉大会報告、社福連だより
- 05 市民福祉講座募集、ボランティア講座募集、二宮さんサロン会報告
- 06 寄附お礼、諸行事日程、社協クイズ
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿

市社協の情報は公式 LINE でも発信しています。  
ぜひ友達登録をお願いします！！



社協だより  
2024年1月号  
No.113

### 柳城中学校吹奏楽部の皆さんによるオープニング行事



矢ヶ部副実行委員長による大会宣言

10月21日（土）柳川市民文化会館「水都やながわ」において第17回柳川市社会福祉大会を開催し、約600名の方にご参加いただきました。

大会では、「地域のつながりの希薄化が進む中、住民や関係機関・団体が世代や分野を超えて手を携えていこう」とする大会宣言が参加者の大きな拍手によって採択されました。



# 年頭の「あいさつ」



会長 大坪正明

あけましておめでとうございませす。皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、約4年続いた新型コロナウイルス感染症も落ち着きをみせ、昨年5月8日から感染症法上の位置づけが5類に移行され、社会経済活動に日常が戻ってきました。本会においても本来の事業推進に近い形で実施できるようになり、安堵しているところですが、この状況が今後も続いていくことを願っています。

一方、世界に目を向けますと、地域紛争や大地震、水害等、心を痛める出来事が多く報道されています。わが国においても水害が多発しており、昨年は、近隣の久留米市、うきは市、広川町で大きな被害が発生しました。本会は、被災地に開設された災害ボランティアセンターへ職員を派遣し、ボランティアの皆さんが

円滑に活動ができるように支援をさせていただきます。被災された方々には一日も早い復興をお祈りします。

ところで、わが国の社会情勢を見てみますと、少子高齢化や人口減少、核家族化の進行、住民の繋がり希薄化等、地域社会の課題が顕在化しています。

こうした中、本会では、「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、地域福祉の推進に努めているところです。この計画を着実に推進していくためには、地域住民をはじめ、地域の福祉関係者や関係機関・団体等の理解と協力が不可欠です。市と連携し、取り組みについて広報・周知を引き続き行っていきます。

地域活動については、ほぼ従来どおりの活動が戻ってきています。本会は、住民相互の地域の支え合い活動が展開できるよう支援の充実を図っていきます。また、生活困窮世帯や地域食堂等への安定した支援を行うため、今後、市内の企業等に食糧品等の提供依頼をするなど、フードバンク事業を通じた地域支え合い活動を推進してまいります。

個人の意思決定にかかる権利擁護については、「第3期地域福祉計画」の中で、成年後見制度の活用が推進が掲げられています。今後、同制度が普及してくるに当たり、本会は、法人後見の受任ができるように、支援体制などを整備してまいります。

介護事業については、感染防止対策を施しながら、利用者の方々が地域で自立した生活が送れるよう質の高い介護サービスを提供してまいります。また、感染症や災害が発生した場合でも安定的に介護サービスが提供できるよう、今年度中に業務継続計画を策定します。

今後も本会は、住民の福祉ニーズの把握に努めながら、関係する皆さんと課題共有を図り、各種事業を展開してまいります。

むすびに、令和6年が皆様方にとって幸多き年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



## 社協の使命や役割を学ぶ

3市1町合同研修会に参加

11月21日（火）、大川市文化センターにて柳川市、みやま市、大木町及び大川市の社協役員並びに評議員の合同研修会が開催されました。

研修会では、県社協の園田地域ボランティアセンター所長を講師に招き、福祉協議会の使命や役割、役員及び評議員の役割、地域共生社会の実現に向けた社協を取り巻く動向についてお話がありました。

近年、大規模な災害の発生や、地域の居場所づくり等、他機関との連携がより重要になっています。市社協におきましても、様々な機関と緊密に連携し、役員

評議員をはじめ職員一同がよりよい柳川のまちを目指して、地域づくりに邁進したいと思えます。



▲研修会の様子



# 笑顔でつながる福祉のまち 柳川!



## 第3期地域福祉(活動)計画ってどんな計画なの? その4

「第3期柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」について、シリーズで概要を掲載しています。今回は、各種調査結果の中から市民意識調査による主な現状を説明します。

### ①日常生活での悩みや不安

全体では「老後の生活や介護に関すること」が46.8%と最も多く、次いで「自分や家族の健康」が45.9%となっています。年齢別にみると30代・40代では「生活費など経済的問題」が、30代では「育児・子育てに関すること」が、それぞれ他の年代より高くなっています。

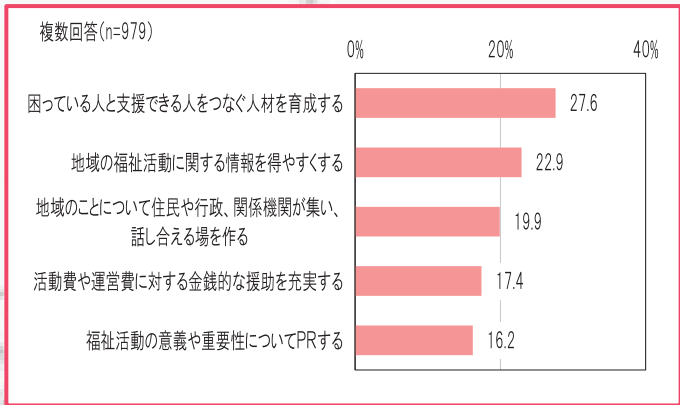
### ②日常生活での悩みや不安があるときの相談先

「家族、親戚、きょうだい」が78.8%と最も多く、次いで「友人、知人」が39.9%となっています。また、「誰にも相談しない」が5.9%となっています。

### ③地域における支え合い、助け合い活動を活発化するには?

最も多いのが、「困っている人と支援できる人をつなぐ人材を」と支援できる人をつなぐ人材を

育成する」が27.6%、次いで「地域の福祉活動に関する情報を得やすくする」が22.9%となっています。



### ④福祉サービスを安心して利用するための市の取組は?

「福祉サービスの情報提供を充実する」が63.4%で最も多く、次いで「福祉サービスについての相談対応を充実する」が41.0%となっています。

### ⑤地震や台風などの災害への備えで取り組んでいることは?

「最寄りの避難場所と安全な避難経路を把握している」が64.8%で最も多く、次いで「緊急時の連絡方法を家族で話している」が34.7%となっています。

### ⑥生活困窮者への支援として必要なものは?

「自立に向けた相談支援」が51.7%と最も多く、次いで「就労に向けた準備の支援」が48.0%となっています。

### ⑦子どもの貧困問題に必要な支援は?

「親の就労支援」が49.3%と最も多く、次いで「進学などの奨学金制度の充実」が41.3%となっています。

### ⑧ひきこもり当事者や家族への必要な支援は?

「働く場所の紹介など、訓練以外の就労支援」が44.8%と最も多く、次いで「電話や面談による相談支援」が33.1%となっています。

### ⑨成年後見制度は知っている?

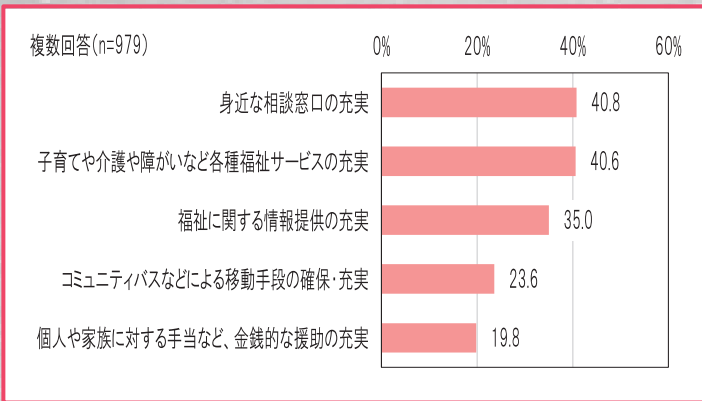
「名前だけは聞いたことがある」が39.0%と最も多く、次いで「全く知らない」が33.1%となっています。

### ⑩あなたや家族が認知症等により判断能力が衰えてきた場合、成年後見制度を利用したい?

「分らない」が51.1%と最も多く、次いで「利用したことはないが、今後利用したい」が27.0%となっています。

### ⑪今後、地域福祉の充実のため市が取り組むべきことは?

「身近な相談窓口の充実」が40.8%、「子育てや介護、障がいなど各種福祉サービスの充実」が40.6%と、上位意見がほぼ同じ程度出ています。



# 「第17回柳川市社会福祉大会」開催報告

## 市内の福祉功労者等を表彰

第一部(式典)では、永年にわたり福祉の向上に貢献された方等(60名・3団体)に対する表彰が行われました。



▲受賞謝辞を述べられる渡邊正博さん

## 認知症を理解し、地域で支える

第二部では、来場者への福祉啓発として、本大会実行委員の幸森彩香さんによるメッセージ発表が行われました。ご自身が偶然街で出会った認知症の方を支援された経験から、「困った行動をする人は、困っている人かもしれない」、「ほんのちよつとの勇気で優しさの輪を広げていきませんか」といったメッセージを發していただきました。



▲幸森さんによるメッセージ

続いて、記念行事として、認知症の母と息子の愛の物語を描いた映画『ペコロスの母に会いに行く』を上映しました。感動の中にもユーモアを交えた作品で、会場は笑いへと涙に包まれました。

## あたたかいご寄附に感謝

### 篠栗霊場法青会様より

大会当日に同会場イベントを実施されていた篠栗霊場法青会様から、市社協へご寄附をいただきました。

同会は、篠栗霊場に属する僧侶の皆様から成る団体で、篠栗霊場振興や篠栗町のPRに取り組みられています。

今回、同日にイベントを実施していただき、縁で寄附のお申し出をいただきました。いただいた温かいご寄附は、本会が実施する地域福祉事業に大切に活用させていただきます。



▲篠栗霊場法青会様による寄贈

## 社 福 連 だ よ り

## 市内社会福祉法人で「顔の見える関係性」を

柳川市社会福祉法人連絡協議会(社福連)では、10月31日(火)、ストレスマネジメントをテーマとした研修会を行い、6法人19名が参加しました。研修を通して個人のスキルアップを図るだけでなく、グループワークを取り入れることで、各法人の職員の顔合わせの場となり、今後連携して地域福祉を推進していくうえでの貴重な機会となりました。

社福連では、今後も市内の社会福祉法人が手を取り合いながら地域貢献(生活に困窮された方への支援や地域清掃活動への参加等)に取り組んで参ります。

### ◆参加法人

- ・久寿会
- ・光喜会
- ・昭代福祉会
- ・緑風福祉会
- ・自生福祉会
- ・遊和福祉会
- ・たからばこ
- ・日本厚生学園
- ・高邦福祉会
- ・正光会
- ・かおりの里
- ・学正会
- ・実相福祉会
- ・大和福祉会
- ・グリーンコープ
- ・柳川市社会福祉協議会



▲研修会の様子

地域行事のチラシ作りに悩んでいませんか？ ～市民福祉講座受講者募集～

「よりあい活動」や「地域食堂」などの地域行事のチラシ作成に頭を抱えていませんか？パワーポイントを用いたチラシ作りについて学んでみましょう!!これまでとは、ちよつと違ったパワーポイントの使い方、楽しくマスターしましょう!

**参加費は無料**です。  
ぜひ、お気軽にご参加ください。

**日程・内容**

「チラシ作り講座」

- 【1日目】 2月8日(木) 10時～11時30分
- 【2日目】 2月21日(水) 10時～11時30分

講師：パソコンスクールPCワークス

福島 良一 氏

場 所：柳川総合保健福祉センター

「水の郷」2階 視聴覚室

対象：市内在住・在勤で関心のある方で、  
両日参加できる方(定員20名)

**申込先**

市社協本所 ☎72-5347

または下記申込フォーム

※申込締切 2月2日(金)



できる人が できるときに できることだけ ～ボランティア講座受講者募集～

「やってよかった」の達成感を得ることができるボランティア。「ありがとう」の一言が嬉しくて、今日も誰かが誰かのために活動しています。「ボランティアをやってみただけで、何から始めたらいいかわからない。」という方におすすめの講座です。

2日目の交流会で、実際に活動しているボランティアの皆さんに質問してみよう。自分に合ったボランティアが見つかるかもしれませんね。参加費は無料です。現在活動中の方のご参加もお待ちしています。

**日程・内容**

- 【1日目】 2月8日(木) 13時30分～15時
- 【2日目】 2月22日(木) 13時30分～15時

ボランティア活動の楽しさとやりがい

講師：地域活動コーディネーター

高田 悦也 氏

- ① 認知症カフェについて
- ② 無理なく始められる「ちよいボラ」

ちよいボラの皆さんと交流・意見交換

場 所：柳川総合保健福祉センター

「水の郷」2階 研修室

**申込先**

市社協本所 ☎72-5347

※申込締切 2月2日(金)

みんなで寄って楽しいひと時

10月12日(木)、沖端地区の稲荷西公民館で、「二宮さんサロン会」が開催されました。当日は、同地区にお住まいの40名近い方が参加され、市職員による講話(災害への備え方、認知症への理解)が行われました。また、約30年前のカラオケ大会のビデオが上映され、懐かしの映像に歓声が上がりました。参加者の皆さんの笑顔が印象的でした。同サロン代表の江崎治さんからは、「サロンがあることで普段あまり会えない方とも交流するきっかけづくりになっている。皆さんからの喜びの声を励みに、この活動を続けていきたい」とのお話がありました。

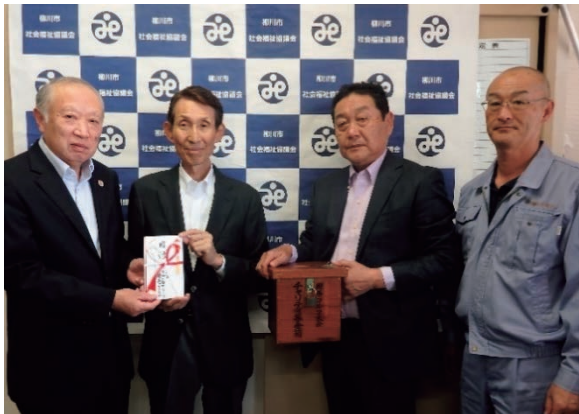


▲講話に聞き入る参加者の皆さん

# あたたかいで寄附に感謝

11月2日(木)、大和・三橋町チャリティー親善ゴルフ大会様から、10月9日(月)に開催された「第1回大和・三橋町チャリティー親善ゴルフ大会」の益金の一部を寄贈いただきました。今大会から三橋町の方々も参加され、144名の参加者の皆さまにご協力いただきました。

また大牟田柳川信用金庫様から、SDGs福祉応援定期預金『未来への架け橋』第2弾を実施され、近隣の社会福祉協議会(大牟田市、みやま市、筑後市、荒尾市、柳川市)へ、活動資金の一助となるよう預けられた定期預金利息相当額を寄贈いただきました。



▲大和・三橋町チャリティー親善ゴルフ大会様からの寄贈



▲大牟田柳川信用金庫 相浦常務理事からの寄贈

温かいご寄附感謝いたします。いただいたご寄附は本会が実施する市内の地域福祉事業等に大切に活用させていただきます。

## 諸行事日程のお知らせ

### 心配ごと相談日程

司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日時 第1・3木曜日 13:00~16:00
- 相談 無料
- 場所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
1月	18日
2月	1日、15日
3月	7日、21日



## 2024 社協クイズ

～新春特別版～



クロスワードを解いて、A~Eの文字の順番を並べ替えると、ある言葉になります。

1	2 B	3	4
5		6 D	E
		7	
8 A	9	10	11
	12 C		

### ヒント

○○○○○とは分け合うことです！

正解者の中から抽選で5名様に粗品を贈呈します。応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!! 令和6年1月15日必着!! 前回の答え:福祉委員



1. 椿の英語名。
2. 平安時代の歌集。古今○○集。
3. 小豆でできた餡を餅で包んだ和菓子の一種。
4. 物理・化学・生物等の科目の総称。
9. 柳川は有明海の海の○○が豊富です。
11. 雑煮やぜんざいに入れて食べるお正月にかかせない食べ物。

1. 柳川のお堀めぐり。
5. メカニズムを略した日本で生まれた用語。
6. 足が8本、腕が2本ある軟体動物。
7. 地下鉄七隈線にある福岡市の地名。別府。
8. 明後日の読みは?「○○って」
10. 大気中に固まって浮かぶ水滴または氷の粒。
12. 関東にある落花生で有名な県。

POST CARD

□□□□□□

【応募宛先】  
〒832-0058  
柳川市上宮永町  
6-3  
社会福祉協議会  
社協クイズ係

【応募方法】  
ハガキに  
1. クイズの答え  
2. 氏名(ふりがな)  
3. 住所  
4. 年齢  
5. 感想(任意)  
をご記入のうえ郵送してください。

HPからも応募可能です！

▼回答ページ▼



HP: <http://yanagawasha.xsrv.jp/>

# ～コロナ禍を乗り越えて 4年ぶりに開催～

市身体障害者福祉協会主催

## 第5回柳川市防災運動会



競技の様子  
呼吸を合わせて応急担架リレー  
(学生ボランティアと児童)

10月28日(土)、市民三橋体育センターにて第5回柳川市防災運動会が開催されました。この運動会が「防災」の競技を盛り込んで行われようになって5回目を迎えました。身体障害者福祉協会、聴覚障害者福祉協会、柳川手話の会、放課後等デイサービス事業所、そして今年度も柳川リハビリテーション学院の作業療法士学科1年生22名に競技者兼ボランティアとしてご参加いただき、計69名のみなさんに大会を大いに盛り上げて頂きました。柳川消防署にご協力いただき、

応急担架や避難所段ボールベッドなどを作成する競技を行いました。また、今回は一般社団法人地域安全協会常務理事山本一氏に競技を監修いただき、個別避難計画のポイントをクイズにした「防災〇×クイズ」などを取り入れ、障がいのある方の目線で役立つような内容となりました。年齢や障がいの有無に関わらず誰もが災害時には役割があることや、自分の身を守ることで他の人を助けることが出来ること、災害時にだけつながろうとするのではなく、普段の生活でのつながりが災害時に発揮されることなどを楽しみながら学ぶことが出来ました。講師の山本氏は「継続することが大切」とお話しされ、日頃から防災を意識するように、できるところから少しずつ取り組んでいきたいと実感した大会となりました。

### 障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまこ」内  
TEL 76-44411 FAX 76-44413 営業日：月～金曜日 9時～17時



### 訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内  
TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

### 『自助具』をご存じでしょうか。

自助具とは、疾病や事故などで身体が麻痺したり、身体機能の低下によりできなくなった日常生活動作をより便利に、より容易にできるよう工夫された道具です。

#### どんな自助具がありますか？

#### 自助具の紹介(例)

福祉用具カタログより

#### 【お食事編】

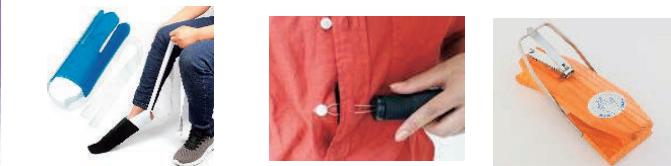


持ち易いマグカップ

握り易い箸

取手付お椀

#### 【整容編】



腰を曲げずに靴下がはけるソックスエイド

片手でボタンが留めれる補助具

台付爪切り

自助具を利用する事で、生活の幅が広がりますが、一人一人に適した選定が必要となりますので、専門の方に使い方や指導を受けることも大切です。

### ホームヘルパー募集

一緒に働いてみませんか？詳しくは当事業所またはQRコードで



# ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から  
ご寄附をいただきました。厚く御礼  
申し上げます。

(令和5年9月16日)

令和5年11月15日

## 寄贈

棚 町 藤木 久光 米 100 kg

匿名 米 30 kg

匿名 米 45 kg

匿名 米 60 kg

匿名 米 30 kg

## 一般寄附

篠栗霊場法青会

大和・三橋町チャリティー親善ゴルフ大会

大牟田柳川信用金庫

## 香典返し寄附

【令和5年9月16日～9月30日】

細工町 生田 裕子(故生田 正信)

今古賀 下川百合子(故下川 文弘)

田 脇 古賀 隆(故古賀 列子)

塩 塚 平田 則幸(故平田ミツエ)

今古賀 増田 俊子(故中野ハマ子)

【令和5年10月1日～10月31日】

立 石 荒巻 新治(故荒巻トシエ)

西蒲池 平田 治美(故平田 繫則)

南浜武 妻夫木美幸(故妻夫木敏春)

筑紫町 近藤佐代子(故近藤興四郎)

新外町 三浦壽美子(故三浦 達郎)

吉富町 石橋 孝子(故石橋 満敏)

有明町 田中ミツノ(故田中 和男)

常磐町 副島百合子(故副島 行人)

弥四郎町 田中 則義(故田中不二子)

福岡市 江崎 洋造(故近藤 武彦)

下宮永町 藤吉 和彦(故藤吉公美代)

柳 河 古賀 栄造(故古賀 ヤク)

坂本町 亀山 隆(故亀山 正毅)

塩 塚 三小田高弘(故三小田シツカ)

塩 塚 田島 一治(故田島アイ子)

西浜武 北原 由子(故田中 勝幸)

栄 田中 強一(故田中ノブ子)

塩 塚 田中 幸子(故久保山トキエ)

皿垣開 高口 清美(故高口 辰男)

中 島 荒木 妙子(故荒木 俊春)

豊 原 高口 忠義(故高口キミエ)

中 島 甲斐田カツヨ(故甲斐田 正)

豊 原 小宮 良子(故小宮 健)

磯 鳥 森田 茂信(故森田トシエ)

中 島 田中 徳治(故田中 和代)

【令和5年11月1日～11月15日】

久々原 古賀喜代子(故古賀 寛)

大浜町 古賀サヨ子(故古賀 徳生)

佃 町 平川 敏子(故平川 実)

皿垣開 浦 幸子(故浦 栄三)

京 町 東井上安男(故東井上登志子)

吉富町 川口 幸徳(故川口サチエ)

吉 原 古賀 廣介(故古賀マツエ)

小道具町 甲斐原八重子(故甲斐原義典)

百 町 石橋 忠行(故石橋フサ子)

塩 塚 古賀 恵子(故古賀 正明)

六 合 田中アツ子(故田中 眞澄)

百 町 藤丸 靖貴(故藤丸タミコ)

垂 見 大笹須美代(故大笹 好寿)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。

なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ  
寄附された方を記載しており、地区社会福祉  
協議会へ寄附された方は含まれておりません。



10月17日(火)、  
伝習館高校家庭ク  
ラブから、「難聴者  
や高齢者との会話  
など、様々な場面で  
活用してくださ  
い。」と、手作りの筆  
談ボード(50個)を  
寄贈いただきました。

## あなたの「おもいやり」を被災地へ

募集中の災害義援金につきまして  
は福岡県共同募金会のホームページ  
をご覧ください。下記QRコードから  
ご確認いただけます。



## 発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉  
法 人

柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日：月～金(年始年末、祝日を除く)

時 間：8:30～17:00

### 本所

柳川市上宮永町 6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内  
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

### 大和支所

柳川市大和町栄 234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内  
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

### 三橋支所

柳川市三橋町正行 476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内  
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。

また誌面中の 赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。